

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年5月12日

「自動化学発光酵素免疫分析装置 Accuraseed®用開発試作品(アルドステロン測定試薬、sIL2-R 測定試薬)の臨床検体を用いた性能評価」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4848
研究課題名	自動化学発光酵素免疫分析装置 Accuraseed®用開発試作品(アルドステロン測定試薬、sIL2-R 測定試薬)の臨床検体を用いた性能評価
所属(診療科等)	臨床検査部
研究責任者(職名)	石嶺南生(副臨床検査技師長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2021年8月31日
研究の意義、目的	富士フイルム和光純薬株式会社では測定時間10分と迅速に測定できるアルドステロン、可溶性IL2レセプター試薬を開発しました。この臨床研究ではこの試薬の性能が臨床使用に耐え得るかの評価を目的としています。
対象となる患者さん	倫理委員会承認日から2021年8月31日の期間に当院で診療目的にアルドステロン又はsIL2-Rが依頼され、採血を行った方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、検査結果など/残余血清
他機関への試料・情報の提供方法	試料は郵送により提供します。情報は電子的配信により提供します。ただし解析前のデータに関しては提供を行いません。
研究方法	アルドステロン、可溶性IL2レセプターを自動化学発光酵素免疫分析装置 Accuraseed®で測定し、他法との相関関係を解析します。
共同研究機関名	富士フイルム和光純薬株式会社(研究責任者:安藤 喜典)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 臨床検査部 研究責任者:石嶺南生
問い合わせ先	石嶺南生(信州大学医学部附属病院臨床検査部 副臨床検査技師長) 電話:0263-37-2800

既存の検体や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな検体の採取の必要はありません。利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、共同研究機関である富士フイルム和光純薬株式会社に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。